

人間ドックオプション【腸内フローラ検査】

腸内フローラ検査は、腸内の微生物叢（腸内フローラ）を調べる検査です。検体としては、便を採取し、その中に含まれる微生物を分析します。腸内フローラのバランスが崩れることで様々な病気が引き起こされる可能性もあるため、腸内細菌のバランスを調べることで腸の健康状態や生活習慣病のリスクが分かり早期発見に役立ちます。お腹の症状でお悩みの方、免疫機能を高めたい方、食生活など生活習慣が乱れがちの方、お肌の悩みなど美容やダイエットに関心のある方におすすめの検査です。

◆料金 19,800 円（税込）



腸内フローラとは

腸内に生息する常在細菌の集合体で、私たちの腸内には 100 兆個以上の細菌が住み着いています。近年、「腸内フローラ」が私たちの健康に密接に関係している事が研究で解明されており、腸内フローラの乱れにより様々な病気にかかる危険が高まることも分かってまいりました。（腸炎、大腸がん、乳がん、肥満、アレルギー、動脈硬化、糖尿病、自閉症など）ご自身の腸内フローラバランスを知り、自分にあった生活習慣の改善をすることが重要です。

腸内フローラ検査でわかること

- ・ 腸内フローラ判定(多様性、短鎖脂肪酸、腸管免疫、口腔常在菌)
- ・ 大腸画像検査おすすめ度
- ・ 健康長寿菌判定
- ・ 腸内フローラの構成
- ・ ダイエットや美容に関するここと(太りやすさ、やせ菌、エクオール产生菌)
- ・ 生活習慣の改善ポイント
- ・ 管理栄養士からのアドバイスコメント



おすす>



1

多様性や健康長寿菌、疾病リスクだけでなく、有用菌（多い方が望ましいもの）、要注意菌（多くない方が望ましいもの）の割合など詳細がわかります。

2

キット同封の質問票にご回答いただくことで、個人様に寄り添った改善アドバイスをご提供。コールセンターによる手厚いサポートもあります。（無料）

3

マイページご登録で、いつでも結果が経年で確認でき、また腸活レシピやコラムなどのトピックも満載です。



検査の流れ

①	検査予約申込み 事前に連絡ください。	
②	検査キットお渡し [人間ドック当日] 検査終了時に、検査キットをお受け取りください	
③	ご自宅で採便 キット受領後2週間以内(目安) 注意事項をご確認の上、採便。質問票等と一緒にご郵送ください (採便後は速やかに投函をお願いします)	
④	結果報告 [検体送付後、概ね4~6週間後病院より送付] 人間ドック結果報告書と一緒に検査レポートご自宅に届きます。 また、Web上のMyページにご登録いただくことで、いつでも経年変化の閲覧が可能となります。 なお、検査結果に関するお問い合わせは専用センターにて承ります。	

【腸内フローラ検査結果レポート】

サイキン タロウ 様

1963年5月10日

あなたの腸内フローラ判定

腸内フローラ（細菌叢）を構成する各菌の特徴より間違づけられた4つの指標（多様性、短鎖脂肪酸、腸管免疫、口腔常在菌）から、腸内細菌を構成する菌のバランスを算出し、腸内環境の良し悪しを総合的に判定するものです。結果はA,B,C,D,Eの5段階評価です。D判定はディスバイオーシス予備、E判定は腸内細菌叢のバランス崩壊が起きているディスバイオーシス状態と判定されます。



追加検査をおすすめします
(おすすめ度: 高)

前回: -
前々回: -

大腸がん患者の腸内細菌叢中に多いとするフソバクテリウム属の含まれる割合が10%以上になった場合に「リスクあり」として注意喚起を行っており、大腸内視鏡や大腸CTなどでの検査変形を推奨しております。

あなたの生活習慣評価

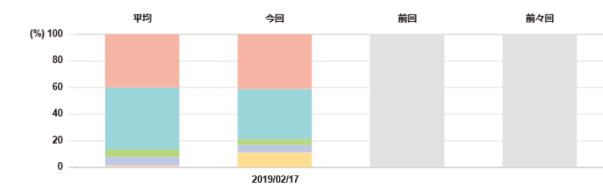
検査時のMykinso問診票でご回答いただいた内容を反映しています。



腸内細菌叢の組成（門レベル）

人間の腸内細菌叢は非常に多様な菌種から構成される複雑な生態系です。一方で、存在する菌の分布には大きな偏りがあり、主としてバクテロイデス門、アクテノバクテリア門、ファミキュース門、プロテオバクテリア門の4つの門に属する菌で構成されています。

	平均	今回	前回	前々回
バクテロイデス門	40.25%	41.37%	-	-
ファミキュース門	46.44%	37.71%	-	-
アクテノバクテリア門	5.69%	4.45%	-	-
プロテオバクテリア門	6.54%	5.5%	-	-
フソバクテリウム門	0.72%	10.94%	-	-
シネルギストス門、レンティスファエラ門、その他保有している人は非常に少ない門です。	0.36%	0.03%	-	-
前回からの組成の変化				



菌のなまえの豆知識 一生物分類学入門ー

全ての生物は、「界・門・綱・目・科・属・種」という7段階の階層（階級と呼ぶ）で分類される。各階級は、生物の持つ特徴ごとに複数のカテゴリ（分類群と呼ぶ）に分けられる。また、「界」の階級では動物界に分類されたものが、「門」の階級でさらに節足動物門、軟体動物門などと分けられるように、上位の階級の分類群から枝分かれするよう下位の階級の分類群が存在し、下位の階級になるほどより細かい特徴によって分類される。

詳しくは <https://lab.mykinso.com/chisiki/classification/>

【例】ビフィズス菌

界	真性細菌界	動物界
門	放線菌門	脊椎動物門
綱	放線菌綱	哺乳綱
目	ビフィドバクテリウム目	サル目
科	ビフィドバクテリウム科	ヒト科
属	ビフィドバクテリウム属	ヒト属
種	B.bifidum, B.infantisなど	サビエンス種

検査結果サンプル(一部抜粋)